

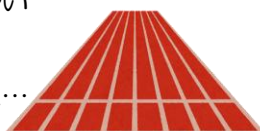
～今月のおすすめ本～

「東京 2025 世界陸上」が 9 月 13～21 日に開催されます。「走り」を中心に、緊迫した場面やドキドキする展開が描かれている小説などを紹介します。

『あと少し、もう少し』

瀬尾まいこ 著 新潮社

中学校最後の駅伝大会で、県大会進出をねらっていた榊井は、陸上部の新しい顧問が美術担当の頼りない先生だと知らされます。衝撃を受けた榊井は…



『疾風の女子マネ！』まはら三桃 著 小学館

軽い気持ちで運動部マネージャーを希望していた咲良。ある男子の走る姿にひかれて陸上部に入部しましたが、マネージャーの仕事は想像以上に大変でした。



『100歳ランナーの物語

夢をあきらめなかったファウジャ』

シムラン・ジート・シング 文

バルジンダー・カウル 絵

金哲彦 監修 おおつかのりこ 訳

西村書店

ファウジャは 80 歳を過ぎてから走ることに挑戦し、フルマラソンを完走しました。彼は幼い頃は体が弱く、なかなか歩くことができなかったのだそうです。



試合でミスをして、ちょっとへこんでいます……。前向きになれるような本はありますか？



おしえて！ 分類さん



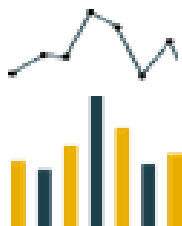
1 類の棚の分類 159 にある偉人の名言やマンガに出てくる名ゼリフ、お悩み相談の本はどうかしら？気持ちにじっくりくる言葉を探してみてくださいね。



Libnet © 桐原いづみ

図書館統計あれこれ

図書館に何冊あるか知っていますか？



2025 年 8 月末現在、板橋第一中学校の図書館には、11,000 冊の本があります！
毎年 400 冊以上の本を購入し、皆さんの来館をお待ちしています。
「こんな本はありますか？」「〇〇について調べたい」など相談もお待ちしております！